

生薬解説 292 てー2

| 音順 | 生薬名 | 中医の性味・帰経 | 中医の用量 |
|-----------------------------|------------|----------|------------|
| てー2 | てつらく 鉄落 | 辛・寒 肝 | 30～90g、煎服。 |
| 中医生薬解説 | | | |
| 生鉄を熱して赤くし、外側が酸化したとき叩き落された鉄屑 | | | |
| 使用上の注意 先煎する。 脾胃虚寒には用いない。 | | | |

中医学生薬解説、参考・使用上の注意 および中医学以外の生薬解説・生薬学解説

中医生薬解説

平肝鎮驚 肝鬱化火の怒りっぽい、狂躁状態などに、単味を煎服する。
 痰火上擾の狂躁状態には、胆南星・菖蒲・朱砂などと用いる「生鉄落飲」。

使用上の注意 先煎する。
 脾胃虚寒には用いない。